

# **Staff Qualification and Okinawa Prefectural Comprehensive Education Center**

**Example of Curriculum Management Training toward the Fourth Industrial Revolution Era In the case of Okinawa Prefectural**

**Kumiko Tomori**

Okinawa Prefectural Comprehensive Education Center

**Masami Isoda**

Center for Research on International Cooperation in Educational Development (CRICED), University of Tsukuba

# Role of Okinawa Prefectural Comprehensive Education Center



This center consist of investigative research, practical training for students, educational consultation that involves parents, providing information and trainings.



## Case Study

# Curriculum Management Training for Nurturing Children Who Will Build the Society 5.0 beyond the 4<sup>th</sup> industrial revolution

沖縄県立総合教育センターH30年度 夏期短期研修 小学校算数





The first questions asked for the workshop were:

How is our society changing?

What are competencies required in this changing society?

And how shall you set the educational goals/aims of your school for this current



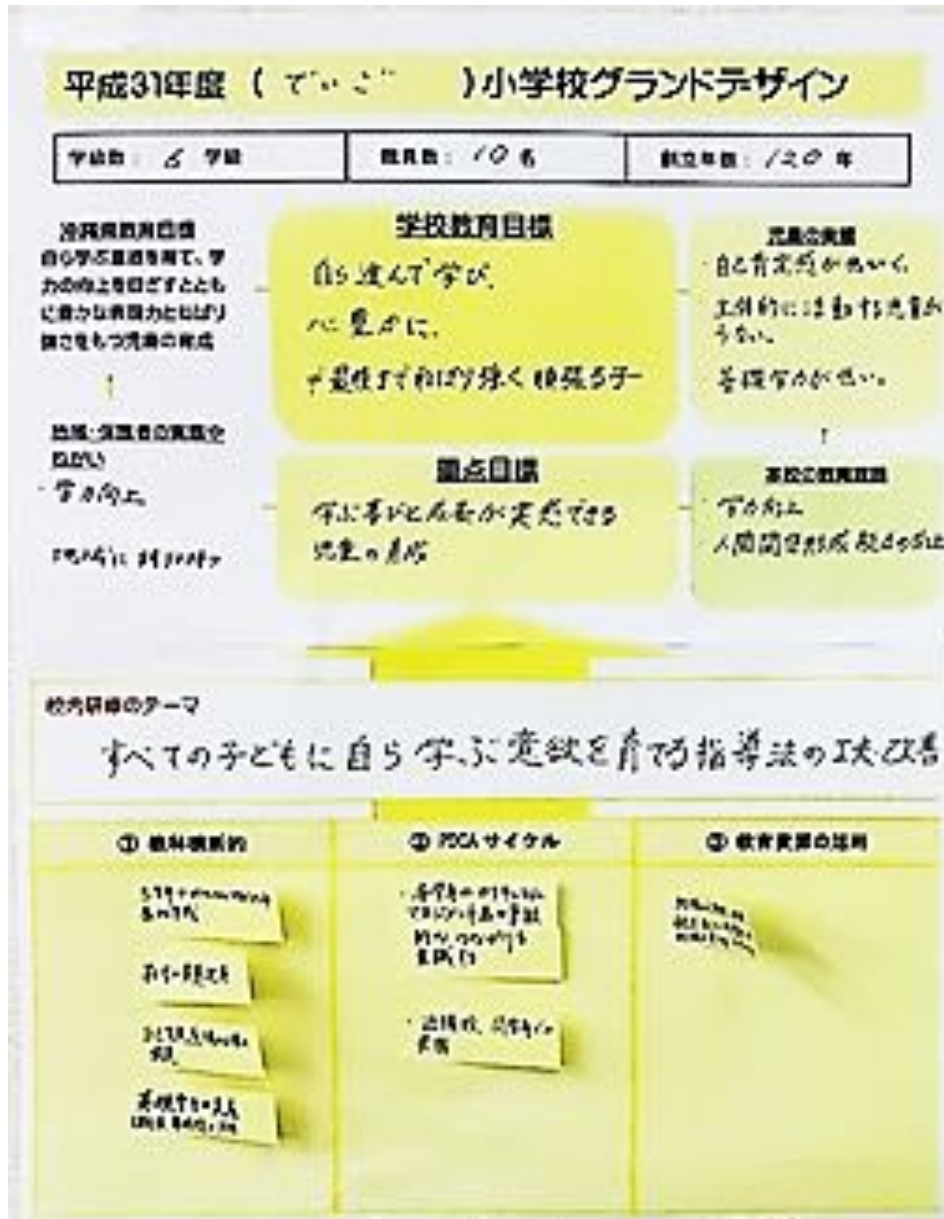
でいご 小学校

昨年度(H30年)の実態分析 (マトリックス法)

	① 教科横断的な視点	② PDCAサイクル	③ 教育資源の活用
長所・成果	(水色)	(水色)	(水色)
課題等	(黄色)	(黄色)	(黄色)
改善策	(桃色)	(桃色)	(桃色)

Analyzing the current status of the named school in relation to their experience of the last year from the points for strengths, problematics and challenges for improvement situation, in regard to the every aspect of (1), (2) and (3) on the curriculum management. Finally, they were organized it in a matrix

Fig.1  
Curriculum Management Aspects (1) to (3) and Strengths, Issues and Aspects to be improved



Departing from this matrix, Part 2 involved the discussion of the grand design of school management for the next academic year among each group. This grand design is organized as a table .

Fig.2  
Grand Design for Educational Goals of School and Their Implementation



**各自で作成した算数の1時間の指導案**

**第1学年 算数科学習指導案** 単元名「たすのかな ひくのかな」 平成30年8月6日(月) (東京書籍)

本時のねらい  
絵や図を用いて場面をイメージして演算決定し、立式することができる。  
(30名) (クリア) 小学校1年A組  
授業者 及利久美子

<b>本時のながれと主眼問</b>	<b>学校教育目</b> ①自分の考えを持ち、他者との関わりから新たな視点で考える子	<b>評価 (観点)</b> (数算的)な考え 絵や図を用いて演算決定し、立式することができる チェックテスト 家庭学習
<b>導入</b>	9/10(月)にすのかな ひくのかな たし算、ひき算どちらの式にできるの? (質問)おやのほうまと子どものしきりまでは、どちらがなんとうか おいてしようか	ちがいをしめるときは、ひき算 でもとめることができる。 (すうちかくせんやドット図はへんり?)
<b>展開</b>	(質問)おやのほうまと子どものしきりまでは、どちらがなんとうか おいてしようか	～さんのおや おや 12はつ こども 3はつ おやのおや おや 3 おや ～さんのおや おや 12はつ こども 3はつ おやのおや おや 3 おや
<b>まとめ</b>	～さんのおや おや 12はつ こども 3はつ おやのおや おや 3 おや おやとこどものおや のちがいをひき算 ひき算 おやとこどものおや おやとこどものおや	ふり返りの視点 おやとこどものおや おやとこどものおや おやとこどものおや

(準備) ホワイトボード、掲示用問題、紙(③)問題、○はくち12. 赤. 3、チェックテスト P. 36①

Fig.3  
Lesson Plan  
for Implementing  
the Grand Design

Part 3 involved a planning of a class based on the prepared grand design by each group. Each group prepared the lesson study proposal with their lesson plan, and discussed how the content of their lesson plan corresponds with the grand design they prepared. Fig.3 is the lesson plan format prepared by the trainer as exemplar on “addition or subtraction” in Grade 2 mathematics.

小学校  
昨年度(H30年)の実態分析 (マリックス法)

① 教科横断的な視点	② POCAサイクル	③ 教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用

平成31年度 (ミズノグー) 小学校グランドデザイン

学年数: 30 学級 職員数: 25 名 創立年数: 157 年

学校教育目標  
豊かな心と自ら学ぶ力の育成  
たくましく生きる力を育む  
心豊かな子どもを育てる

目指す児童像  
一人一人の個性を伸ばし  
たくましく生きる子ども  
を育てる

校内研修のテーマ  
進んで他者・間での課題解決する児童の育成

① 教科横断的な視点	② POCAサイクル	③ 教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用

小学校  
昨年度(H30年)の実態分析 (マリックス法)

① 教科横断的な視点	② POCAサイクル	③ 教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用

平成31年度 (江ノ川) 小学校グランドデザイン

学年数: 12 学級 職員数: 30 名 創立年数: 5 年

学校教育目標  
自ら学び 豊かに生きて  
未来に輝く児童の育成

目指す児童像  
自ら学び 豊かに生きて  
未来に輝く児童の育成

校内研修のテーマ  
児童が主体的に学びを深める

① 教科横断的な視点	② POCAサイクル	③ 教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用

小学校  
昨年度(H30年)の実態分析 (マリックス法)

① 教科横断的な視点	② POCAサイクル	③ 教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用

平成31年度 (マリックス) 小学校グランドデザイン

学年数: 27 学級 職員数: 26 名 創立年数: 100 年

学校教育目標  
豊かな心と自ら学ぶ力の育成  
たくましく生きる力を育む  
心豊かな子どもを育てる

目指す児童像  
一人一人の個性を伸ばし  
たくましく生きる子ども  
を育てる

校内研修のテーマ  
児童が主体的に学びを深める

① 教科横断的な視点	② POCAサイクル	③ 教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用

町興し 小学校  
昨年度(H30年)の実態分析 (マリックス法)

① 教科横断的な視点	② POCAサイクル	③ 教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用

平成31年度 (町興し) 小学校グランドデザイン

学年数: 7 学級 職員数: 24 名 創立年数: 60 年

学校教育目標  
豊かな心と自ら学ぶ力の育成  
たくましく生きる力を育む  
心豊かな子どもを育てる

目指す児童像  
一人一人の個性を伸ばし  
たくましく生きる子ども  
を育てる

校内研修のテーマ  
児童が主体的に学びを深める

① 教科横断的な視点	② POCAサイクル	③ 教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用
教科横断的な視点	POCAサイクル	教育資源の活用



*Thank you.*